

おすすめの本

「たくさんのだア」 アリン・マギー【ぶん】 Eマ

きょうもあすも、あなたはたくさんのだアを開けていく。

その向こうにたくさんの新しいことがまっている。あな

たはどんな人になり、いったいどこへいくのだろう…。

「ありがとう」 谷川俊太郎【詩】 Eタ

あたらしい人生を歩み出す、あなたへ。谷川俊太郎の

めいし名詩を、えがしらみちこが“卒業の日に「私」が思うこと”というイメージをふくらませたコラボ絵本。



なつみん © noriko

さよなら三角

またきて四角

またあえるね と
うたってた

さよなら春 さよなら夏

さよなら秋 さよなら冬

さよならを くりかえし
さよならを つみかさね

また あいたくて なにかに
きょうも あるいていく



こんねんど かしだし
今年度の貸出は…

ぜんがくねん きん
全学年3/6(金)まで

きん
3/13(金)までに ぜんいんへんきやく
全員返却



♪ ♪

こんねんど のこ
今年度も残りわずかとなりましたね。

なんさつ ほん で あ
何冊の本と出会いましたか？

ほん
本は、こころを豊かにしてくれます。

いつも、ほんをそばに置いてすごしてください。



やよい ゆめみつき
弥生 夢見月 花見月

げつめい ゆらい
月名の由来

やよい きつめい
弥生とは、旧暦の三月のこと。弥生が変化

したもので、いよいよ草木が芽吹くという

意味。

にじゅうよんせつき
二十四節気

けいちつ いっか
啓蟄 (五日ごろ)

とうみん ちちゅう
冬眠していた地中の虫たちが、はいだして

るころ。

しゅんぶん ほんか
● 春分 (二十日ごろ)

たいよう かんとう
太陽が関東から出て真西に沈み、昼と夜の

ながさが等しくなる。